

## 第6節 県内におけるばい煙発生施設数等の年度別推移

### 1 ばい煙発生施設数の年度別推移

種 類 \ 年 度	11	12	13	14	15
ボ イ ラ ー	1,919	1,965	2,005	2,031	2,002
金 属 溶 解 炉	149	146	149	151	150
金 属 加 熱 炉	156	161	163	172	166
焼 成 炉 ・ 溶 融 炉	83	82	80	80	77
乾 燥 炉	113	106	105	103	102
電 気 炉	27	27	27	27	26
廃 棄 物 焼 却 炉	81	80	75	53	47
銅・鉛・亜鉛精錬用施設	13	14	11	11	0
塩素・塩化水素反応施設	81	81	81	80	74
ガ ス タ ー ビ ン	63	70	76	77	76
デ ィ ー ゼ ル 機 関	249	259	260	267	270
そ の 他	51	51	50	49	53
合 計	2,985 (100)	3,042 (102)	3,082 (103)	3,101 (104)	3,043 (102)

注 ( ) は、11年度を100とした指数である。

### 2 燃料使用量の年度別推移

(単位：千kl)

燃料の種類 \ 年 度	11	12	13	14	15
A 重 油	271 (100)	289 (107)	272 (100)	268 (99)	279 (103)
C 重 油	409 (100)	349 (85)	309 (76)	296 (72)	353 (86)
原 油	411 (100)	309 (75)	179 (44)	197 (48)	326 (79)
石 炭 等	971 (100)	718 (74)	860 (89)	802 (83)	1,102 (113)
小 計	2,062 (100)	1,665 (81)	1,620 (79)	1,563 (76)	2,324 (113)
灯 油	369 (100)	360 (98)	347 (94)	365 (99)	332 (90)
軽 油	401 (100)	346 (86)	344 (86)	344 (86)	322 (80)
ガ ソ リ ン	524 (100)	517 (99)	527 (101)	541 (103)	540 (103)
合 計	3,356 (100)	2,888 (86)	2,838 (85)	2,813 (84)	3,518 (105)

注1 この表は、石油連盟及び県内事業所の資料を基に集計したものである。

2 ( ) は、11年度を100とした指数である。

3 石炭等( )は、石炭及びコークス、オイルコークスの使用量をそれぞれ重油相当に換算し、これらを合計した量である。

## 3 自動車保有台数の年度別推移

(単位：台)

種 類		年 度		11	12	13	14	15
貨 物 用	普 通			31,139	30,942	30,121	29,294	<b>29,229</b>
	小 型			60,938	59,009	56,893	54,521	<b>52,616</b>
乗 合 用	普 通			919	892	831	841	<b>850</b>
	小 型			1,561	1,537	1,511	1,469	<b>1,467</b>
乗 用	普 通			111,088	120,441	128,077	133,009	<b>138,568</b>
	小 型			334,168	330,174	325,782	323,178	<b>318,425</b>
大 型 特 殊 車				5,547	5,648	5,723	5,756	<b>5,848</b>
軽 自 動 車				251,463	258,838	265,873	272,719	<b>279,561</b>
特 殊	普 通			11,166	11,376	11,360	11,247	<b>11,100</b>
	小 型			1,873	1,863	1,824	1,763	<b>1,702</b>
合 計				809,862	820,720	827,995	833,797	<b>839,366</b>

注 北陸信越運輸局富山運輸支局調べによるもので、年度末現在の台数である。